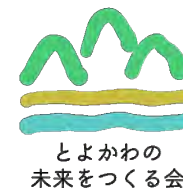


## 分科会3

学校を核とした地域づくり

又  
ひとが育ち  
輝くまち  
益田



# 子どもを真ん中に 丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ



発表者

島根県益田市立豊川小学校  
社会教育コーディネーター

八川 将也

島根県益田市教育委員会  
協働のひとづくり推進課  
派遣社会教育主事

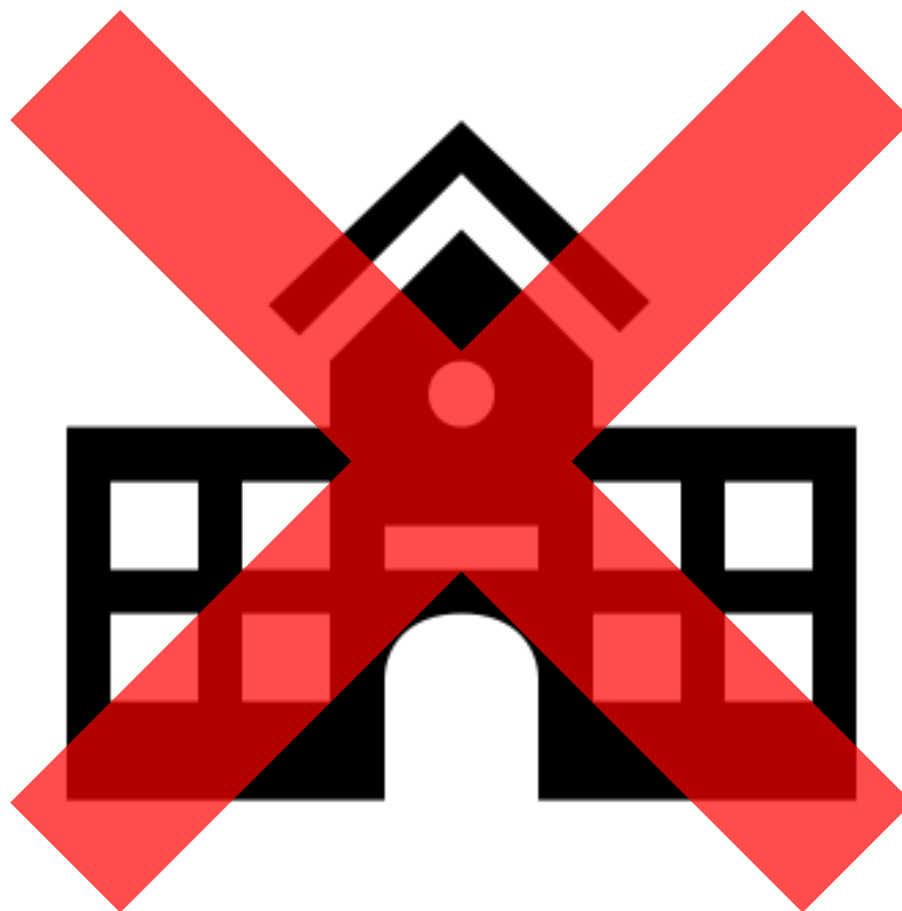
桐 雅幸

指導助言

文部科学省CSマイスター  
( (特非) まちと学校のみらい 代表理事)

竹原 和泉

学校のためではない



# どこで子どもの育ちを支えるのか？



学校

ここで協働？



家庭

地域



# 子どもを中心に据えた地域づくり

地域における「子縁」  
のネットワークづくり



地域

地域全体が  
育ちの場、学びの場

保育園  
幼稚園  
こども園



家庭

家庭

家庭

家庭

公民館



社会教育  
コーディネーター

学校



家庭

家庭

家庭

家庭

家庭

家庭

家庭

家庭

家庭



つろうて子育て協議会

学校運営協議会

子どもに多様な大人が関わることによって・・・

子どもが変わる！

子どもの活動を  
中心に

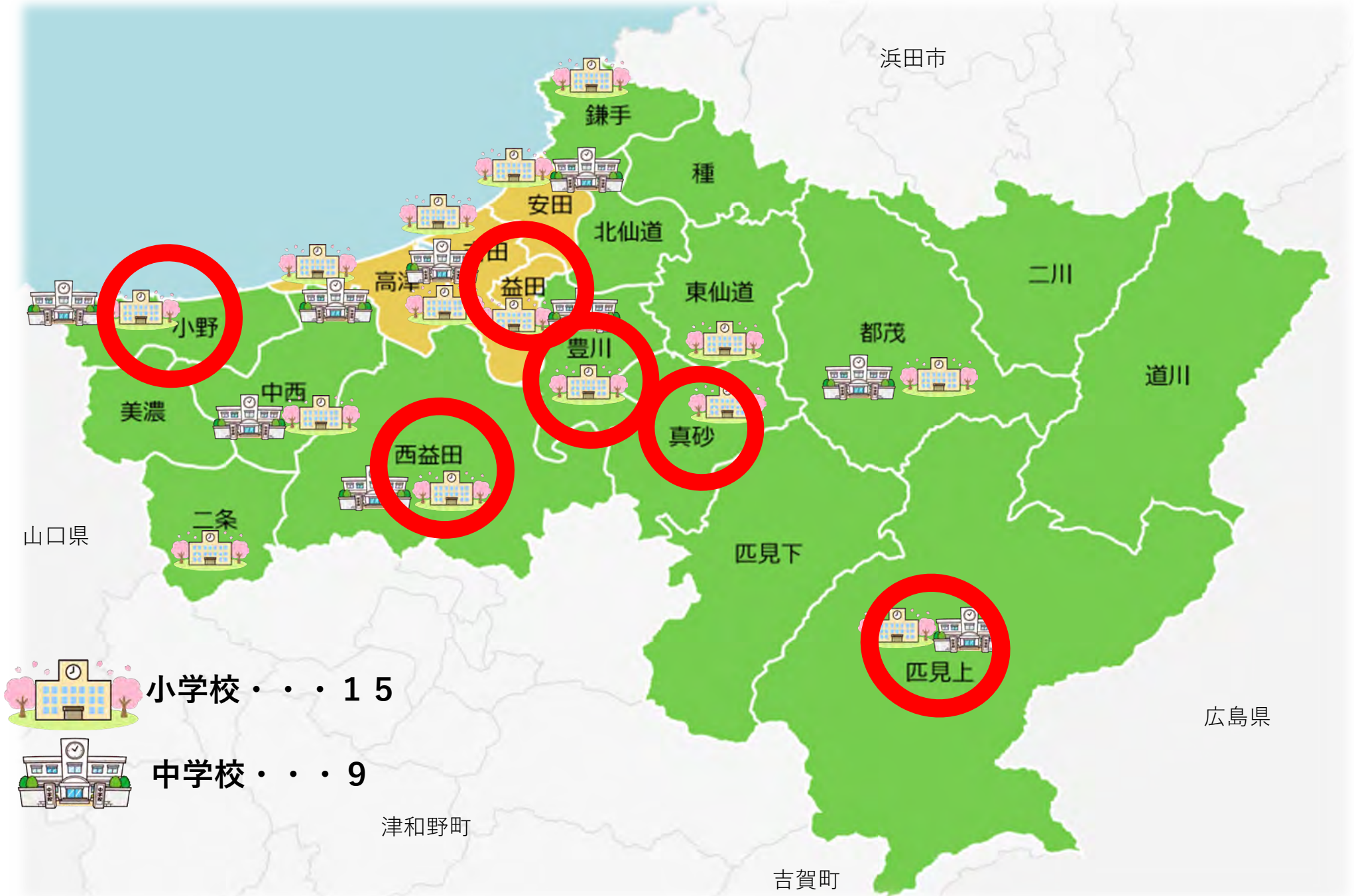
地域


さらには・・・


大人が変わる！

ひとづくり・まちづくりへつながる

# コミュニティ・スクールの設置校



 小学校・・・15

 中学校・・・9

## ■益田市における今後の学校のあり方（平成30年10月）

小学生は地域で育て、中学生はより多くの同世代の中での育ちを促す

**小学校**・・・持続可能な益田市としていくために

学校教育のみならず地域づくり・ひとづくりを行うための、地域全体で子どもたちの育ちを支えていく「学校を核とした地域づくり」を進める場であり、原則として各地域の範囲内に小学校があるので、地域住民と教員がより深くつながることができる。

**中学校**・・・大人になった時の生き方の選択肢を広げていくために

その成長にあわせて、小学校で培った経験をさらに発展させていく。中学校期に様々な人との対話を通して、ともに活動する。  
このことは、大人になった時の生き方の選択肢を広げていくことにもつながる

# 益田市のコミュニティ・スクール導入の背景

## ■益田市では

子どもたちを中心にすえ、地域総掛かりで地域の宝である「未来の担い手」の育成のための教育の充実を図るため、その方策の一つにコミュニティ・スクールの導入を進めている。

コミュニティ・スクールの実践は、地域の力を効果的に活用し、その要請に応える方法であると考えている。

## ■つろうて子育て協議会

いわゆる「地域学校協働本部」の益田市版の組織であり、原則として市内各公民館を単位に配置する。



地域ぐるみで子どもを育む方向性の共有化と活動の協働化のため、コミュニティ・スクール導入を進める学校教育課とつろうて子育て協議会の設置を進める協働のひとづくり推進課とが連携し、子どもが育つ環境と体制を整え、地域とともにある学校運営を進めていける仕組みづくりを推進する。



# 「ひとが育つまち益田」のコミュニティ・スクール推進

次代を担う人を育てる教育の充実

地域ぐるみでの教育の推進

益田市が目指すコミュニティ・スクール

**学校**を核とした地域の創生

**地域**とともにある学校運営

**学校**と地域のつながりをつくる  
取組の充実



<学校>  
**地域**とともにある学校  
経営の質の向上

<つろうて子育て協議会>  
**学校**と**地域**のつながりをつくる  
取組の充実

<益田市教育委員会>  
**学校**を核とした**地域**ぐるみ  
の子育ての充実

学びを通じた「ひとが育つまち益田」の推進

# コミュニティ・スクール

## 学 校

継続性・持続性のある地域に開かれた教育課程の実現  
地域とともにある学校経営の質の向上  
(カリキュラム・マネジメント)

学校支援活動

放課後子供教室

土曜日の教育活動

家庭教育支援活動

地域社会における  
地域活動

学びによる  
まちづくり

連携・協働

## つろうて子育て協議会 (地域学校協働本部)

多様な活動

コーディネート機能

継続的な活動

公民館が事務局

地域の実情に応じて活動内容を選択して実施

参画

参画

参画

参画

参画

活動に関わる地域住民(ボランティア)



# 益田市の体制

学校(コミュニティ・スクール)

学校運営協議会

学校運営・その運営に必要な  
支援に関する協議など

地域

地域学校協働本部

学校と地域をつなぐ**翻訳者**

委員として参画

人材・活動などの  
コーディネート

社会教育

コーディネーター

学校と  
目標やビジョンを  
共有

地域と目標やビジョンを共有

メンバーとして

推薦

つろうて子育て協議会  
(益田市)

公民館が事務局

## ▶ 豊川地区の概要

- 市街地から車で10分
- 人口 798人 (令和5年10月)
  - ▶ 世帯数 365
  - ▶ 65歳以上 311人 高齢化率39%
- 豊川小学校 全校児童 38名



## ○豊川小学校 学校運営協議会 (H27年度～)

「子ども × 地域 × 親 × 学校」の仕組み



『子どもを真ん中』に  
協議を実施



豊川小学校学校運営協議会



とよかわの未来をつくる会  
ひとづくり部会

<豊川地区学校運営協議会 委員 令和5年度>

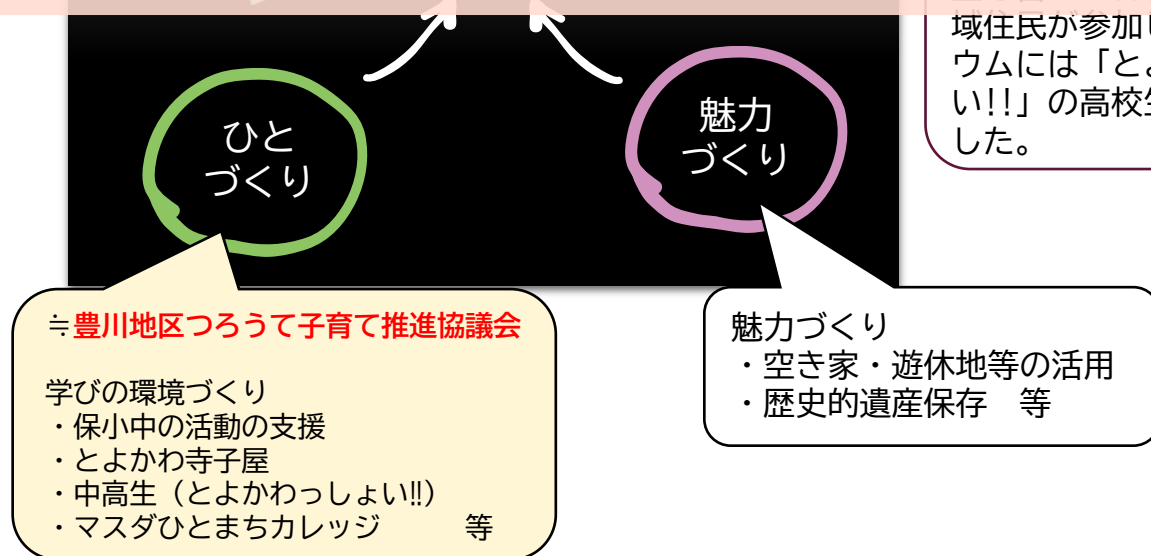
- ・豊川保育園 園長
  - ・豊川公民館 館長
  - ・学識経験者
  - ・とよかわの未来をつくる会 会長
  - ・つろうて子育て推進協議会会長  
    ≡とよかわの未来をつくる会ひとづくり部会長
  - ・放課後児童クラブ 主任支援員
  - ・民生児童委員
  - ・豊川小学校PTCA会長
  - ・豊川小学校 校長
  - ・社会教育コーディネーター(地域学校協働活動推進員)
- <益田市教育委員会>
- ・学校教育課
  - ・協働のひとづくり推進課(社会教育行政)

## ○とよかわの未来をつくる会の設立（平成29年8月）

### 豊川地区の地域自治組織「とよかわの未来をつくる会」の設立

- ・子ども達が地域活動に取り組む姿が大人を動かす。
- ・これまでの「豊川地区つろうて子育て推進協議会」の取組みを基盤とした地域自治組織の設立。
- ・豊川地区つろうて子育て推進協議会を「ひとづくり部会」として組織の中心に。

## 人材発掘 → 人材育成 → 人材活用



設立総会には小学生や中高生も含めて300名以上の地域住民が参加し、シンポジウムには「とよかわっしょい!!」の高校生が登壇しました。



## 〇ひとづくり部会 (つろうて子育て推進協議会) ≡地域学校協働本部

豊川小学校学校運営協議会



とよかわの未来をつくる会  
ひとづくり部会

### 【目的】

地域で子どもに関わる様々な組織や団体が課題や現状を共有し、子ども達が育つ環境を再確認しながらより良い教育環境をつくるためのそれぞれの役割について考えていく。



<とよかわの未来をつくる会 ひとづくり部会 部会委員の所属>

- ・豊川公民館
- ・豊川地区連合自治会
- ・豊川地区社会福祉協議会
- ・豊川地区民生児童委員
- ・豊川地区青少年育成市民会議
- ・豊川保育園
- ・豊川小学校
- ・社会教育コーディネーター
- ・豊川地区放課後児童クラブ
- ・益田東中学校
- ・豊川小学校PTCA
- ・益田東中学校PTA

+ 益田市教育委員会 協働のひとづくり推進課  
連携のまちづくり推進課





## ○学校内外での子どもの育ちの場の創出と地域づくり

『みんなを動かし笑顔にする

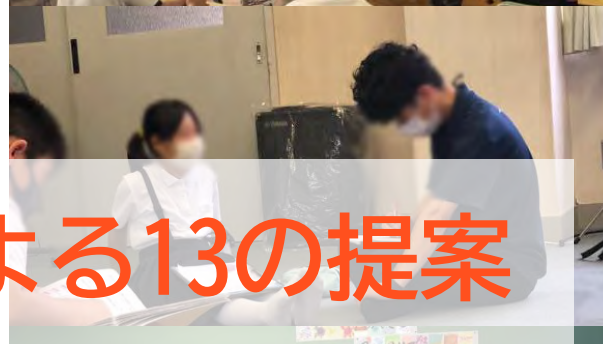
豊川安心・安全まちづくりプラン』

- ①地域みんなが仲良く楽しんで、明るい笑顔になる
- ②みんなが安全・安心して生活できる
- ③もっと豊川のよさをたくさんの人に知ってもらおう



益田市立豊川小学校

やる気いっぱいの5・6年生



豊川小学校5・6年生  
社会科授業

豊川のまちづくりについて  
自分たちも提案しよう

豊川小学校5・6年生による  
まちづくりプラン

# 子どもを真ん中に据えた地域づくりの実践例



第1章 1. 豊川地区まちづくりプランと地区の現状

5. 豊川地区がめざす将来像

(1) まちづくりのテーマ  
「住みよい豊川・住み続けたい豊川」そして未来へ  
～ほしい未来は 自分たちでつくる～

キーワードは  
「楽しく」「子どもも大人も」「自分たちで」

第2章 豊川地区まちづくり活動計画(第2期 2020～2023)

3. 第2期 豊川地区まちづくり活動計画(令和2年度～令和4年度)

○ひとづくり部会

活動内容		
とよかわ寺子屋の運営	小学校での学びを深める活動や子ども達の「やりたい」を実現する活動など、子ども達の主体的な学びを深める活動を展開する。 また、英語教室では、小学校からの英語が教科となるなど英語教育がさらに重要となる中で、小学生(4年生以上)から高校生を対象とした英語教室を展開する。	①小学生の放課後を対象とした放課後寺子屋の実施。 ②小学生の土日や長期休業期間を対象として自学の支援や体験型の寺子屋の実施。 ③小学生から高校生までを対象とした英語教室の実施。
中高生の活動(とよかわっしょい!!)の支援	中高生が主体となって行う様々な地域活動への支援を行う。	①地域活動グループ「とよかわっしょい!!」の中高生の活動への支援を行う。
地区内外の人との交流	地区内の世代間の交流や地域外の方を招いての交流、地域外に出向いての活動の発表や交流など、「交流」を目的とした活動の機会を創る。	①地区内の世代間交流を目的とした活動への支援・参画。 ②大正大学地域創生学部の実習生や他大学の受入れ及び交流。 ③地域外の団体との交流や視察。 ④地域資源を活用した田舎体験の実施や人材育成に向けた学びの場の開催。
マサダひとまちカレッジの運営	誰かの「楽しい」をみんなの「楽しい」に。あらゆる世代が楽しく学べる講座を展開する。	①あらゆる世代の学びに繋がる様々な講座を展開する。 ②遠隔会議システムを活用した講座をつくる。
保小中の活動の支援	コミュニティスクール豊川小学校を中心に、豊川保育園や益田東中学校と連携して行う活動や、ふるさと教育の活動について支援を行う。	①社会教育コーディネーターと連携した支援体制の充実。 ②保小連携活動や小中連携活動への支援。
「とよかわの家」の管理運営	Uターン者の促進と交流人口の増加に向け、「とよかわの家」の充実を図り、市外からの移住希望者へのPRを図る。	「とよかわの未来をつくる会」及び「公民館」のイベントと連携した取り組みを企画する。
地域内外への情報の発信	とよかわの未来をつくる会や豊川地区についての情報共有のための地域内への情報発信と、地域の魅力を伝えるための地域外への情報発信を行う。	①地域外へ豊川地区の取組みやお試し住宅の情報を発信するため、益田市が行う定住支援事業のPRに活用できるパンフレットなどを作成する。



第2章 豊川地区まちづくり活動計画(第2期 2020～2023)

○魅力づくり部会

活動内容		
空き家調査の継続	空き家や遊休農地の活用についての研修や先進地視察を行い、各地区に点在している空き家や遊休地の活用について検討し、事業を実施する。	①空き家や遊休地についての調査の継続、壊家屋の調査。 ②遊休地の活用についての研究。
お茶プロジェクトの実施	地区内で遊休資源となっているお茶の木を活用して人を繋げ生きがい創出に繋がる様々なお茶に関する活動を展開する。	①春のお茶づくり、夏の紅茶づくり、秋のtea oilづくりなど、季節に応じたお茶の楽しみ方を提案するワークショップを開催する。 ②地域内のお茶の木調査とマップづくり。
歴史的遺産保存	地区内にある歴史的遺産等について、周囲の除草や伐採を行い、景観を損ねることの無いよう、環境整備を行う。	①年間、数回の除草・伐採作業等。
「とよかわワゴン」の管理運営	豊川小学校や公民館など地域内の拠点で行う交流の機会や、高齢者の介護予防や生活支援に繋がる機会での運行により、交通弱者の支援に繋げる。	①小学校や地域での移動手段や地域内外の住民同士の交流を図る。 ②高齢者の介護予防や生活支援に繋がる事業での活用。 ③「とよかわの未来をつくる会」や「公民館」のイベント等での活用。
安心して暮らせるまちづくり(自主防災対策)	災害時における各地区の避難経路の策定の支援。	具体的内容の検討と実施。



とよかわの未来をつくる会 策定のまちづくりプラン ※一部抜粋

地域の大人が本気で実施するまちづくりの活動に対して  
子どもたちも1人の住民として活動の提案/実践

## 「とよかわの家」をもっとPR！

《整理番号 7》

今、野坂にある古民家を豊川の人に知ってもらいたいと思いました。また豊川の人と仲良くなり、出会った時にすぐ話ができるようにしたいとも思いました。そのために「みんな仲良く物売り体験」という活動を考えました。

具体的な内容は古民家をかしてもらい、自分達で作った物を売ることです。例えば、活動費で買った花びんに、自然の物でかざりつけをした物や貯金箱に自然の物をはたいたものなどを考えています。それらの物を売ることで、買いに来た人と話すことができ、仲良くなれるし、古民家を知ってもらえると思います。この活動を通して参加した人達が、15人の人と話すことができればなと思います。

豊川の人達と仲良くなり、古民家を知ってもらうために、古民家を借りて物を売りたいです。そのための活動費として、2万円を希望します。



とよかわの  
家の運営

## 豊川地区にある中世の歴史遺産をもっとたくさんの人に知って欲しい！

《整理番号 2》

私は豊川の歴史的な遺産を豊川の人たちに知ってもらい豊川により感心をもってもらい豊川の歴史的な遺産を知りたいです

豊川には数々の歴史に連がる遺跡があります。しかし児童の大半がそれを知らず、この通りの地域にすら知らない遺跡を知らないことが多いです。なのでこの取り組みをしようと思っています。

「わが国をこよひにたけてなく免強になつた」といってほしいの地域の詳しい方をあつちして解説していただきます。この取り組みをすることで豊川地域に感心をもったり免強になつたりすると思いません。

「遺産を見てほしい」と言われる方もあつちして道を整備したりしています。みなさんにも遺産を知ってほしいためです。

をつくったりします。活動費用はあつちからたかひの人に遺産のことをつたたいのでこの活動をぜひ実現させたいと思ひます。

ラジオ体操出発式の後のウォーキング！  
小学生とボランティアが一緒に歩く

### ラジオ体操出発式&久々茂遺跡ウォーキング



歴史遺産の保存活用

## みんなと外で楽しく遊びたい！

《整理番号 4》

近年、気温が上がり、夏になると暑くて外に出ている人が減っていると思います。しかし、その反対で、外に出ている人もいます。私は元気な体づくりのため、外で遊ぶ方が「良い」と思い、夏でも楽しく涼しく過ごすためには、どんなことがあるのか考えました。活動名は「水風船遊び!! 夏は涼しく過ごそう!!」です。この活動は、水風船を使って水風船合戦をしたり川遊びをしたりします。この活動に参加してくれた地域の方10人には、「参加して良かった」「楽しかった」と言ってもらいたいです。この活動を通して地域の方ともっと仲良くなれるし、豊川の元気を増やせると思います。また、これなら夏でも元気に体を動かして遊ぶことができるとおもいます。なので私は、夏場は暑くても、外で体を動かして遊ぶように、一万円の費用を希望します。

8月7日 竹で水遊び教室



とよかわ  
寺子屋

## 水引でみんなを笑顔にしたい！

《整理番号 3》

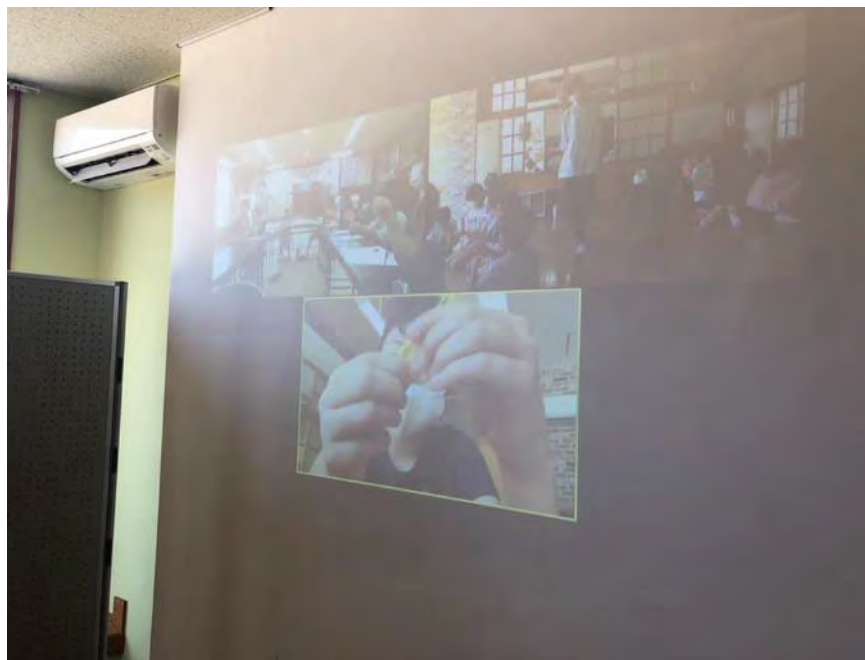
私は、みんなの笑顔や益田・豊川を知ってもらうために「水引を広げるプロジェクト」をしたいと思います。

なぜ、そう考えたのかというと、今、お年寄りの方の笑顔が減っていると思うからです。そして、私は4年生の時に水引でいろいろな事を豊川で取り組んで水引に興味をもっている人がいる事ばかりから、水引を知ってもらいたいと思ったのでこのプロジェクトを考えました。活動名は「水引で笑顔をいっしょに広げよう」です。

このプロジェクトの活動内容は、地域の方やたくさんの方を水引で笑顔にし興味をもってくれた方といっしょに作って作ったものをまた水引について知らない方に売って、さらに笑顔を広げるというものです。この活動をする事で来てくれた方と話してたくさんの方と交流できたり、地域の方と作って活動することで、自然と笑顔が広がっていくと思います。さらに水引を作る方が増えていくとたくさんの方が豊川に来てにぎやかになると思ったからです。

具体的には、まず「水引ワークショップ」を開き来てくれた方に水引の作り方を教えてもらいます。そして、興味をもってくれた方に「いっしょに水引屋をしましょか？」と提案します。そして、水引屋を開いて、約60人の方に来てもらうことを目標にしています。

### 8月21日水引アクセサリー教室

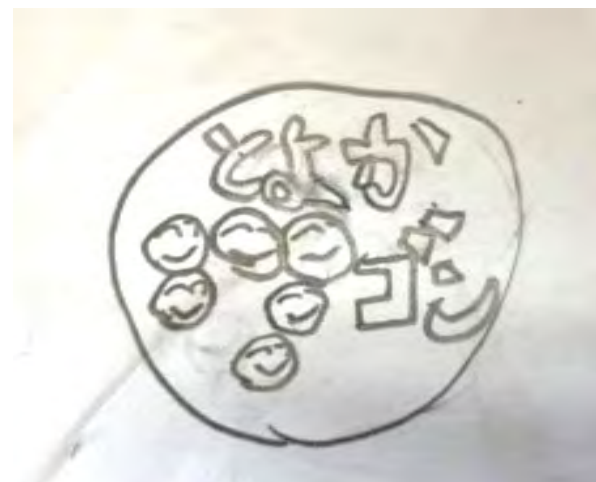


とよかわ  
寺子屋

## とよかわの未来をつくる会・とよかわゴンのロゴの作成



小学生がイメージする  
豊川の山・学校・川に  
より表現



おでかけ  
ワゴンの  
活用

原案

おでかけワゴンをもっと  
地域の人に知って欲しい  
という提案をしていた  
小学生自らの原案を基に、  
地域との話し合いにより  
作成

## とよかわの未来をつくる会・とよかわゴンのロゴの作成





# 子どもを真ん中に据えた地域づくりの実践例

『みんなを動かし笑顔にする

豊川安心・安全まちづくりプラン』

- ①地域みんなが仲良く楽しんで、明るい笑顔になる
- ②みんなが安全・安心して生活できる
- ③もっと豊川のよさをたくさんの人に知ってもらう



益田市立

社会教育  
コーディネーター

やまの5・6年生

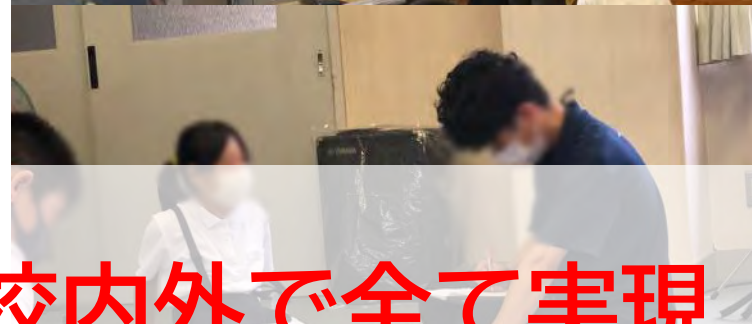
とよかわ  
寺子屋

お茶プロ  
ジェクト  
の推進

おでかけ  
ワゴンの  
活用

とよかわ  
の家の運  
営

歴史遺  
産の保  
存活用



子どもの13の提案を学校内外で全て実現!

# 子どもを真ん中に据えた地域づくりの実践例



まちづくり計画

益田市立豊川小学校  
やる気いっぱい5・6年生



**地域・学校が一体となり、地域の未来を創造する活動を展開**

**中世益田発祥の地「豊川」を感じる**

益田市の日本遺産の認定に合わせ、中世益田氏初期の遺跡がある豊川地区では多くの人にこの遺跡をPRするイベントを今回実施！

とよかわの未来をつくる会と豊川小学校5,6年生と一緒に豊川地区のたくさんの魅力を感じることができるブースや企画を準備！

日本遺産 中世益田の発祥の地 豊川を味わい豊川地区の魅力・あたたかさに触れる！たくさんのご参加お待ちしております。

**会場について**

豊川地区のたくさんの人が関わり空き家をリノベーションしてできた場所

「とよかわの家」

昔ながらの古風な雰囲気味わおう！

所在地  
島根県益田市大谷町123-1

主催：とよかわの未来をつくる会  
問い合わせ：豊川公民館 (TEL 0856-22-0205)

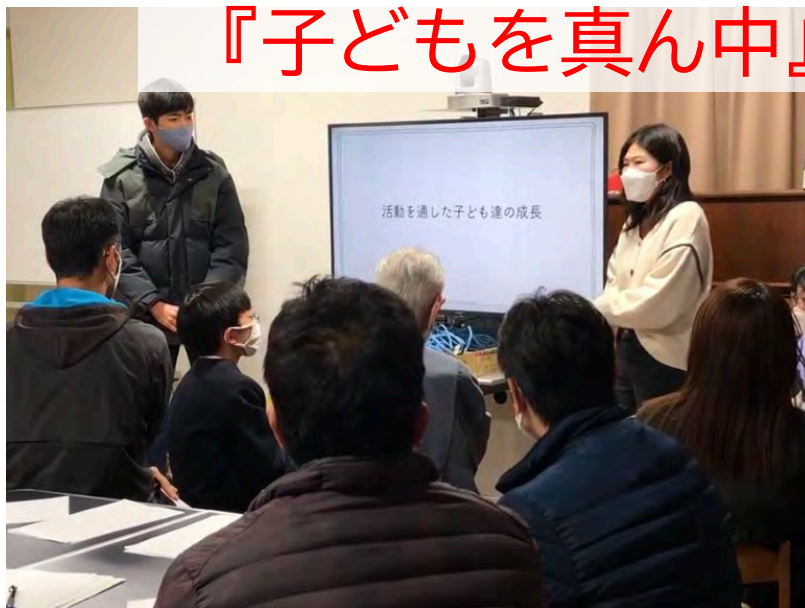
# 子どもを真ん中に据えた地域づくりの実践例

## 〇ひとづくり部会 (つろうて子育て推進協議会)



子どもの育ち/姿を丁寧に共有しながら

『子どもを真ん中』に置いた協議を実施



# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ



目標とねらいの共有



各教科での時間

## 学校内の活動



総合的な学習の時間



休み時間での  
多様な大人との出会い



生活科



卒業生の講演会



公民館での  
休み時間の活動

# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

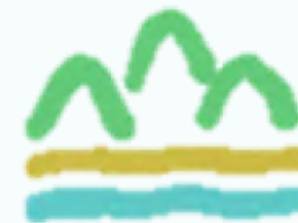
## 地域(学校外)の活動



公民館

まちづくり団体

地域のカウンターパートナー



とよかわの  
未来をつくる会



目標とねらいの共有

## 学校内の活動



各教科での時間



総合的な学習の時間



休み時間での  
多様な大人との出会い



生活科



卒業生の講演会



公民館での  
休み時間の活動

# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

## 地域(学校外)の活動



目標とねらいの共有

### 学校内の活動



各教科



総合的な学習の時間



休み時間で  
多様な大人との



生活科



卒業生の講演会



公休



長期休業・土日を活用した活動で

# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

## 地域(学校外)の活動



目標とねらいの共有

## 学校内の活動



各教科での時間



総合的な学習の時間



休み時間での  
多様な大人との出会い



## 子どもたちの育ちに関係する活動



生活科



卒業生の講演会



公民館での  
休み時間の活動



# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ



目標とねら



総合的な学



生活科



地域の大人の輪が広がった活動





# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

## 地域(学校外)の活動

## 学校内の活動

## 子どもたちの育ちに関する活動

目標とねらいの共有

各教科での時間

総合的な学習の時間

休み時間での  
多様な大人との出会い

生活科

卒業生の講演会

公民館での  
休み時間の活動



# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

まちづくり団体の活動

地域(学校外)の活動

目標とねらいの共有

学校内の活動

★ 各教科での時間

人材発掘 → 人材育成 → 人材活用

総合的な学習の時間

★ 休み時間での  
多様な大人との出会い

子どもたちの育ちに関係する活動

生活科

卒業生の講演会

公民館での  
休み時間の活動

とよかわの未来をつくる会  
ひとづくり部会

# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

まちづくり団体の活動

地域(学校外)の活動

目標とねらいの共有

学校内の活動

小学校教頭

学校運営協議会  
委員

保育園

行政

大学生

地域住民

公民館主事

活用

中学校PTA

中学校校長

小学校PTA

総合的な学習の時間

卒業

とよかわの未来をつくる会  
ひとづくり部会

生活科

まちづくり団体の活動

目標 ねらいの共有

結果的に/

# 地域学校協働本部

学校運営協議会  
委員

保育園

行政

大学生

地域住民

公民館

中学校PTA

中学校校長

小学校PTA

とよかわの未来をつくる会  
ひとづくり部会

生活科

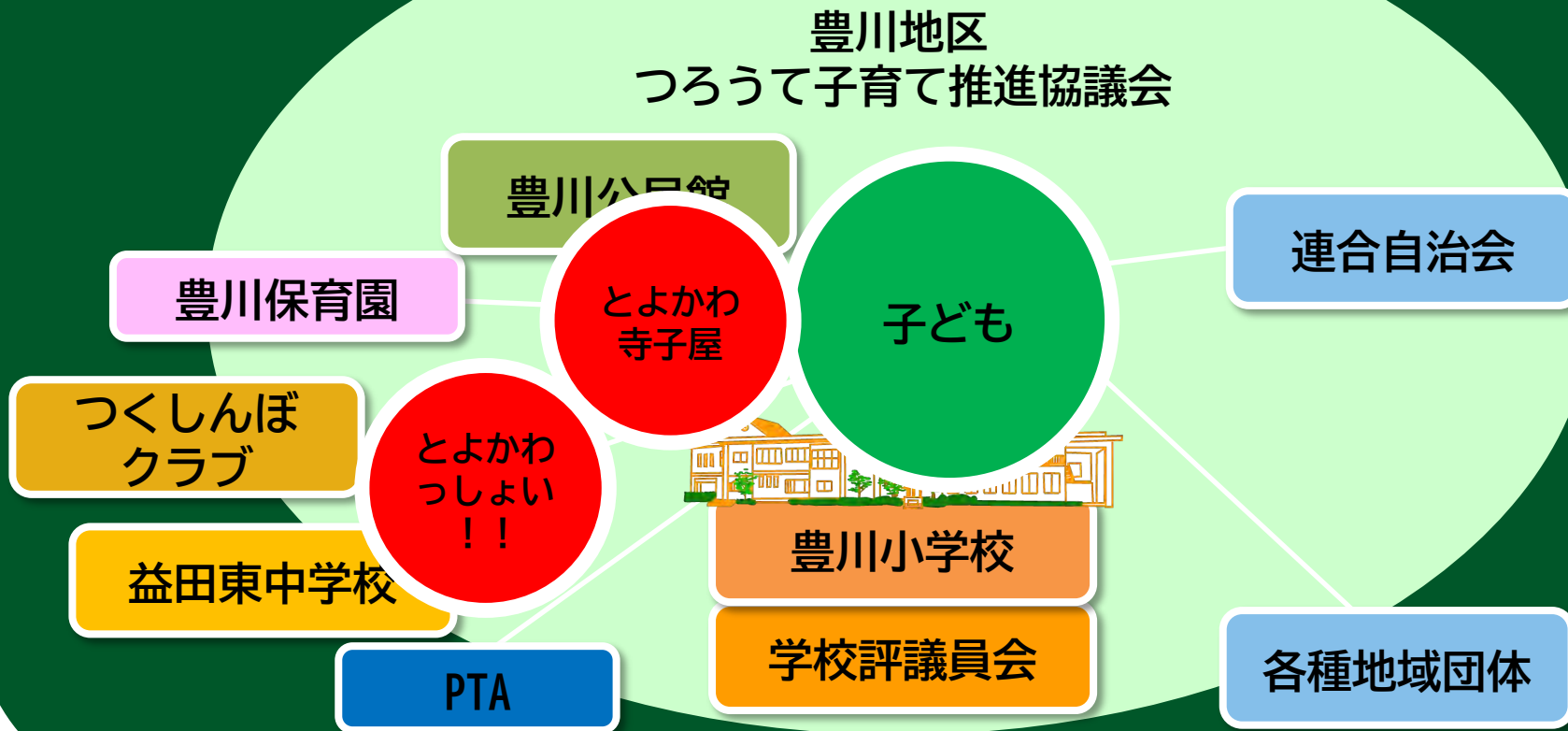
# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

まちづくりの意味合いの中で…

## 地域がコミュニティ・スクールを活用

地域

子どもの学校外の学びの場が充実



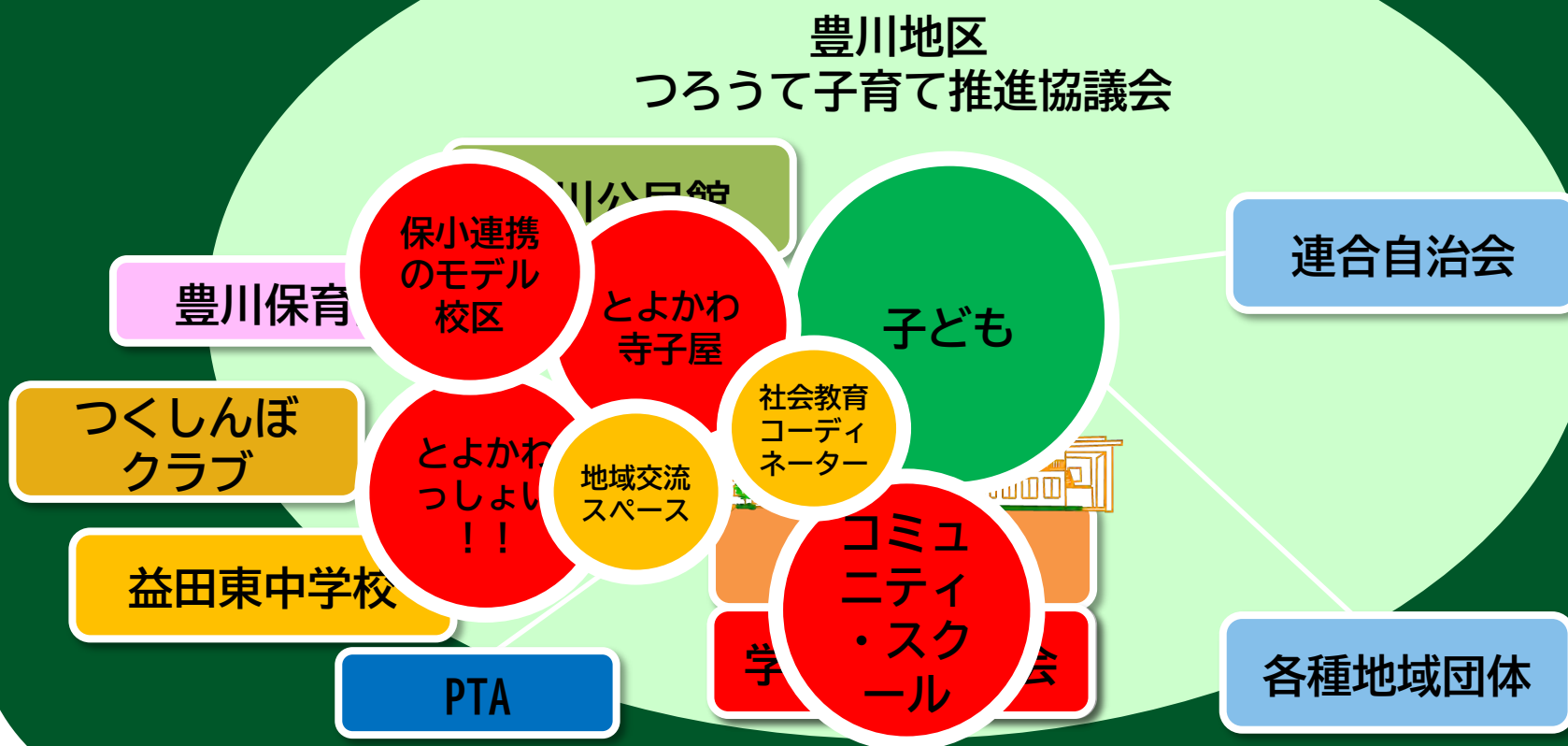
# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

まちづくりの意味合いの中で…

## 地域がコミュニティ・スクールを活用

子どもの学校内外の学びの充実へ

地域



# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ

まちづくりの意味合いの中で…

## 地域がコミュニティ・スクールを活用

### とよかわの未来をつくる会

#### 子どもを中心としたひとづくりの仕組みを



# 子どもを真ん中に丁寧につなぎ続けるスクールコミュニティ



図：豊川地区における18年間の学校内外の子どもの育ち



